

しまね 労福協 ニュース

2025 新年号
No.432

発行／一般社団法人 島根県労働者福祉協議会
発行人／門脇 大地
〒690-0007 松江市御手船場町 557-7
TEL 0852-23-3302 FAX 0852-23-3303
ホームページアドレス：https://shimane.rofuku.net/
E-メール：rofuku@gaea.ocn.ne.jp
発行月（6・10・1・3月発行）



新年あいさつ

一般社団法人 島根県労働者福祉協議会
理事長 須田 晋次

新年あけましておめでとうございます。
多くの皆様から、島根県労働者福祉協議会に対しご支援を
いただいておりますことに心より感謝申し上げますとともに、
引き続きのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

島根県労福協は、1972年に労働団体・労働金庫・全労済・
生活協同組合等が、労働者の幸福を追求し、相互扶助・共助
の活動体として設立した労働者自主福祉組織です。昨年6月
に開催した定期総会においても、改めて「すべての働く人の
幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社
会をめざす」との目標を確認し、目標の達成・実現にむけ年
間を通じて様々な活動に取り組んでいます。

島根県労福協の主な活動は、次のとおりです。

日々の暮らしや仕事で発生する様々な悩み事に生活相談・
労働相談を行う「くらしサポートセンター事業」、「就労こそ
最大の福祉」の理念のもとで、中高年齢者や女性への就職相
談や職業紹介を行う「就職サポートセンター事業」、このほか、
ライフプランセミナーの開催や各地区労福協による社会貢献

活動（ボランティア活動）、労働者自主福祉運動（労金運動・
労済運動）の取り組み、労働会館の管理運営など、勤労者・
生活者のための活動に取り組んでいます。

また、主に学校給食が提供されない長期休業期間に子ども
たちへの食の提供に取り組む「NPO法人フードバンクしま
ね」の活動に対する支援にも力を入れています。「子ども
の貧困」は今や諸外国での出来事ではなく日本においても、
島根においても社会問題となっており、フードバンクの活動
は非常に大切な取り組みです。一方で、近年の急激な物価高
騰を反映してか、お米や食品等が以前よりも集まりにくく
なっているという実態があり、一層の支援の輪の広がりが求
められるところであります。島根県労福協としても引き続き
支援を行ってまいりたいと考えていますので、多くの皆様
のご賛同をお願いいたします。

島根県労福協は、県民の福祉の向上をめざし、皆様から必
要とされる存在であるべきとの自覚を持って、社会のセーフ
ティネットと支え合い・助け合う地域づくりにむけ諸活動を
進めてまいります。そのためには、引き続き構成組織・会員
の皆様からのご協力はもとより、行政機関や地元経済団体と
の連携を一層強め、そして何より、多くの県民の皆様から
のご理解をいただくことが必要でございます。

本年も、島根県労福協をどうぞよろしくお願いたします。

事業団体等



中国労働金庫
北部エリア営業本部
本部長
仲田 敏幸



こくみん共済 coop
島根推進本部
本部長
原田 圭介



連合島根
会長
成相 善朗



島根県生活協同
組合連合会
会長理事
矢倉 淳

地区会長



安来地区
労働者
福祉協議会
会長
田中 環樹



松江地区
労働者
福祉協議会
会長
金乗 厚



雲南地区
労働者
福祉協議会
会長
安部 潤



出雲地区
労働者
福祉協議会
会長
永田 智史



大田地区
労働者
福祉協議会
会長
柿田 賢次



江津地区
労働者
福祉協議会
会長
道下 学



邑智地区
労働者
福祉協議会
会長
和田 哲也



浜田地区
労働者
福祉協議会
会長
尾門 忠弘



益田地区
労働者
福祉協議会
会長
大森 潤一



隠岐地区
労働者
福祉協議会
会長
木村 武司

編集委員

監事

津村景祐

中国労働金庫
こくみん共済 coop
(敬称略)

片寄幸正

門脇大地

赤名正子

前田陽生

青木政史

木村武司

大森潤一

尾門忠弘

道下学

和田哲也

柿田賢次

錦織大輔

安部潤

金乗厚

高塚将史

岸本武士

門脇直人

島田一英

乗本克己

島田政己

金坂隆

原田圭介

仲田敏幸

成相善朗

須田晋次

連合島根

連合島根

中国労働金庫

こくみん共済 coop

員外

厚生協連

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

連合島根

本年も宜しく
お願い申し上げます。



島根県へ2025年度政策・制度要請を実施

11月14日（木）島根県庁において2025年度の政策制度要請を行いました。

県労福協からは、須田理事長（連合島根副会長）、成相副理事長（連合島根会長）仲田副理事長（中国労働金庫北部エリア営業本部本部長）、原田副理事長（こくみん共済coop島根推進本部本部長）、金坂専務理事の5名が参加し、県からは石原副知事、新田商工労働部長、周藤女性活躍推進統括官、今岡企画局次長、細田雇用政策課長に対応いただきました。

冒頭、須田理事長から「平素より島根県労福協の活動に対しご理解とご支援をいただいていることに感謝する。生活支援を求める方が多くいる状況の中で、助け合い・支え合いの地域社会づくりを目指し要請事項を提出したい。すぐにできることとできないことがあると思うが、今後の県政に反映いただけるよう誠意ある対応をお願いしたい。」と挨拶しました。

引き続き、金坂専務が下記の要求内容・趣旨について説明を行いました。

1. 「労働者福祉運動の育成・強化」について
2. 中高年齢者及び女性の就労支援事業の継続について
3. 大規模災害等の被災者支援と復興・再生および防災・減災対策の強化
4. 持続可能な社会づくりに向けた協同組合の育成・支援
5. 格差の是正、貧困のない社会に向けたセーフティネットの強化
6. 消費者政策の充実強化
7. 安心、信頼できる社会保障の構築

石原副知事より「島根県労福協には就労支援や生活相談などで行政の補完をしていただいております。感謝申し上げる。労働者福祉の立場で検討された県民の生活向上のための要請事項は県の目指す方向と同じであり、知事にも伝えて情報共有し誠意をもって回答したい。」との挨拶を受けました。

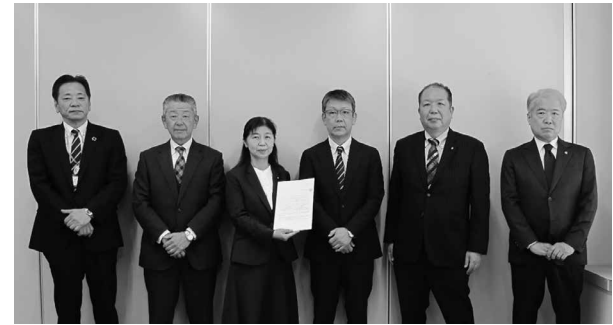
要請事項についての回答は1月末日を要望しています。

フードバンクしまね「あったか元気便」の活動について

冬休み元気便の取組みとして、11月よりフードドライブ活動を行い、多くの食料品をいただきました。引き続き12月9日から17日にかけて、集まったお米やお菓子などの食料品のパッキング活動を行いました。多くのボランティアの方々の協力により箱詰めされた食料品は、手渡しと宅配便の方法で松江市の就学援助家庭561世帯、家族2,048人に届けられました。今回もフードドライブでの食品提供、食品仕分けやパッキングにあたって連合島根をはじめとする各労働組合、中国労金、こくみん共済coopから多くのボランティアの皆様のご協力により冬休みに向けての取組みを無事終えることができました。ありがとうございました。

また12月3日、連合島根より社会貢献活動の一環として玄米540キロをフードバンク「あったか元気便」へ寄贈していただき、贈呈式がおこなわれました。

引き続き皆さんのフードバンク活動へのご理解とご協力をお願いします。



連合島根より玄米の寄贈

中国労働金庫

こくみん共済 coop

内 容 地区名	他社ローン 借換件数 (有担保・無担保・マイプラン)	給与振込指定 新規契約件数	エース預金・財形貯蓄 新規契約件数
------------	----------------------------------	------------------	----------------------

2024年度 中国ろうきん島根県推進代表者集会を松江市で開催



11月1日（金）、松江労働会館において会員・役職員48名が参加して島根県推進委員会主催の「2024年度中国ろうきん島根県推進代表者集会」が開催されました。

冒頭の團野推進委員長の開会挨拶では、「物価高など働く人たちの暮らしが大変厳しい中でろうきんの役割はますます重要なものとなっている。ろうきん運動のさらなる活性化、特に若年層・女性層のろうきん運動への理解向上、利用拡大に向けて本集会をより有意義なものとしていただきたい。」ことなどが述べられました。

続いて仲田本部長が「この集を有意義なものとしていただき、各地区で支え合う基盤づくりの輪がさらに大きく広がることをお願いしたい。」と挨拶を行いました。

一つ目の講演は、島根県選出のろうきん運動推進アドバイザー門脇 伸介氏（松江市職ユニオン）に講師をお願いし「労働運動」とくろうきん運動」と題して行われました。

講演では自らの経験なども交えながら「労働運動」とくろうきん運動、なぜくろうきん運動が必要なのかといった基本的な内容などがわかりやすく話され、参加者の皆さんがその重要性を再認識するいい機会となり、今後の活動につながるものとなりました。

二つ目の講演は資産形成支援室 高木室長補佐より「資産形成セミナー～今どき！資産形成のコツ～」と題して行われ、「投資」に対する考え方や「非課税制度」の活用などについて幅広く説明が行われ、将来に向けた必要性などを改めて理解することができました。

最後に野村副推進委員長により“まとめ”として、若年層・女性層の利用拡大の取組みを推進委員会としてしっかりと進めていくことなどが述べられた後閉会し、交流会を行いました。



ろうきんを装った 不審メール・偽サイトに ご注意ください！

あなたは
本当に大丈夫？



!! こんなメールは、すべて詐欺です!!



【労働金庫】
お客さま情報等の確認について

【重要】労働金庫における
一時的な利用制限のお知らせ

⚠️注意⚠️

○ろうきんから、メールでサイトに誘導し、ID・パスワード等のログイン情報や個人情報の入力を求めることはありません。

○フリーダイヤルへの架電を誘導し、電話番号認証を求めることはありません。

次のような状況となった場合は、被害に遭われている可能性がありますので、直ちに下記ろうきんダイレクトヘルプデスクにご連絡ください。

- ・変更していないにもかかわらず、メールアドレスの変更通知が届いた。
- ・機種変更をしていないが、誘導によりワンタイムパスワードを再発行してしまった。
- ・IDやパスワードを変更していないにもかかわらず、急にログインできなくなった。
- ・これまで使えていたワンタイムパスワードが使えなくなった。

ろうきんダイレクト
ヘルプデスク

☎️0120-128-316 受付時間/9:00~21:00

※1月1日~1月3日および定期メンテナンス時はご利用いただけません。(2024年12月1日現在)